

令和 3 年 (2021 年) 8 月 15 日

デンタルミーティング 夏季特別号

編集・発行人 西澤 均

定価：1 部 105 円 (税・送料共)
購読料は日歯連盟会費に含む

日歯連盟広報

発行：日本歯科医師連盟 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20

TEL：03-3262-8644 FAX：03-3263-0345 E-mail：jdpf@jdpf.jp

日歯連盟ホームページ <https://www.jdpf.jp/>



● Pick Up!

骨太方針2021閣議決定

令和3年6月18日(金)、経済財政運営と改革の基本方針(骨太方針)2021を閣議決定した。平成29年に初めて歯科部分が掲載(75文字)された。その後文字数が年々増加され、令和3年は232文字となり、歯科の重要性がさらに盛り込まれた内容となった(4面に詳細記事掲載)。



対談

山田 宏
参議院議員

高橋英登
日歯連盟会長

骨太方針2021にCSJ

高橋会長(以下、高橋) 今年も「骨太方針」に歯科に関する内容が昨年より更にボリュームアップして掲載されました。

山田参議院議員(以下、山田) 2016年に参議院議員になり、その時に立ち上げた歯科口腔医療勉強会で歯科の重要性をエビデンスをもって勉強し続け、官邸に申し入れ、初めて2017年に「骨太方針」に歯科の文言が記載されました。これは、翌年の国の予算の重点方針を決めるもので、ここに記載されたものは必ず翌年の予算に反映されます。「骨太方針」には2017年から5年連続で記載されています。毎年始めから作り直すので、これは歯科の重要性が年々評価され続けてきた証左です。

高橋 山田先生が2016年に当選して以来、歯科界はガラッと変わりました。それは、歯科界に応援してもらっているからやるんじゃないかと、「歯科こそが、口の

健康こそが、国の健康政策のど真ん中なんだ」ということをエビデンスに裏付けられた正しい知識と信念で活動して、このような結果になったのでしょうか。

国民皆歯科健診 実現議連について

山田 杉並区長時代から、口の健康が全身の健康を維持していくうえで重要であることは理解していたので、これからの国の健康政策で国民皆歯科健診は絶対必要で「骨太方針」にもそのように記載されています。高校まで義務化されている歯科健診を、それ以降も国民が毎年受ける仕組み作りを実現するための議員連盟を6月16日に設立しました。ここに至るまでに、歯科口腔医療勉強会で2年間の勉強期間を要しています。歯科出身の議員が健診と言っても、「それは歯科のためにやるんじゃない」と思われる。政策として実現するためには、歯科以外の議員、医科の議員、医療関係以外の多くの議員が、「これは大事だね」と納得して、「国民的課題」という認識を持つことが重要で、このためには国民皆歯科健診実



対談はマスク着用で行いました。写真は、撮影のためマスクを一旦外しています。

現議連という広い意味の議連を作らなければいけないと思っ

いうことで、山田先生のご指摘のように、設立には日歯連盟は一切関わっていません。

山田 事務局長は私で、会長は元国家公安委員長の古屋圭司参議院議員、顧問に安倍晋三前総理、伊吹文明元参議院議長、尾辻秀久元厚労大臣にご就任いただきました。

6月16日の段階では156名の国会議員が参加しました。これを更に大きくして、自民党の中の政策として実現していきます。

いずれは、労働安全衛生法を改正して、今入っていない一般労働者の健診項目の中に「歯科」を入れていくことを目指しながら、国民がなるべく早期に年一回歯科健診を受けるという体制を、必ず作っていきます。

診療報酬改定

高橋 初再診料の点数の医科歯科の差をなくすことが目標です。

コロナ禍の感染予防費用の補填として初再診料が5点上がりました。しかしこれを感染予防にあてても、一人当たり約800円の感染予防対策費が発生して、その差額は診療側が負担しています。

このように我々の努力によって感染予防を徹底していることで、クラスターが発生していません。

クラスターを起せば、そこで医療費もかかってきます。

この医療費を無駄にかけないためにも、歯科の初再診料を感染予防対策費として増やすことは理にかなっています。

こうすれば相対的な医療費が減る。この実績を外に向かってもっとアピールする必要があると思っています。

引き続き 日本歯科医師連盟主催「デンタルミーティング」が全国各地で開催中!

日本歯科医師連盟主催「デンタルミーティング」について

国の動きの情報をいち早く全国各地の先生方へお届けし、歯科行政に通じた山田前顧問や比嘉前顧問と意見交換ができる日本歯科医師連盟主催の「デンタルミーティング」が全国各地で開催されており、各都道府県歯科医師連盟から、数多くのご好評をいただいております!

山田 宏 前顧問、比嘉なつみ前顧問と共に、歯科界への思いがこもった講演の場を歯科医師全員で作りに上げていきましょう!

顧問弁護士による「政治活動と選挙運動」についての講演なども行ってまいります。様々な学びの場としてもぜひご活用ください。

※デンタルミーティング開催をご検討の際は、日本歯科医師連盟事務局までお問い合わせください。

開催された各都道府県歯連盟のデンタルミーティング参加者からのご意見 (一部抜粋)

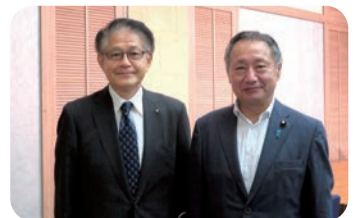
【福島県】

25 ページの資料に基づき、明朗快活で全く無駄のない山田顧問の巧みな話術に役員一同引き込まれていました。中でも歯科保健の重要性に関する話は、これまで幾度も身内(歯科医師)の話で言い尽くされた感がありますが、同じ内容でも山田顧問の話は客観的視点による示唆に富んだ内容であり、凶らずも外部の人間の言葉によって歯科保健の重要性について、一同再認識させられた感がありました。

講演後に質疑応答が行われ、その中で役員から「これまで歯科の代表は歯科医師であるべきとの考えを持っていたが、今日の講演を聞いてその考えを改めた。これから歯科界のために尽力して欲しい」との意見が述べられました。 [4面に続く]



新潟県 (WEB)



静岡県

※本写真については、ご提供いただいた県についてのみ掲載しております。

ブロック	都道府県	氏名	年齢	任期	社団兼務
近畿・北陸地区	富山県	山崎安仁	71	4	○
	石川県	飯利邦洋	61	2	○
	福井県	山本有一郎	70	2	○
	滋賀県	中村彰彦	72	2	○
	和歌山県	中西孝紀	71	3	○
	奈良県	末瀬一彦	69	新任	○
	京都府	寺本武史	61	新任	
	大阪府	太田謙司	70	6	
	兵庫県	岡田太郎	77	4	

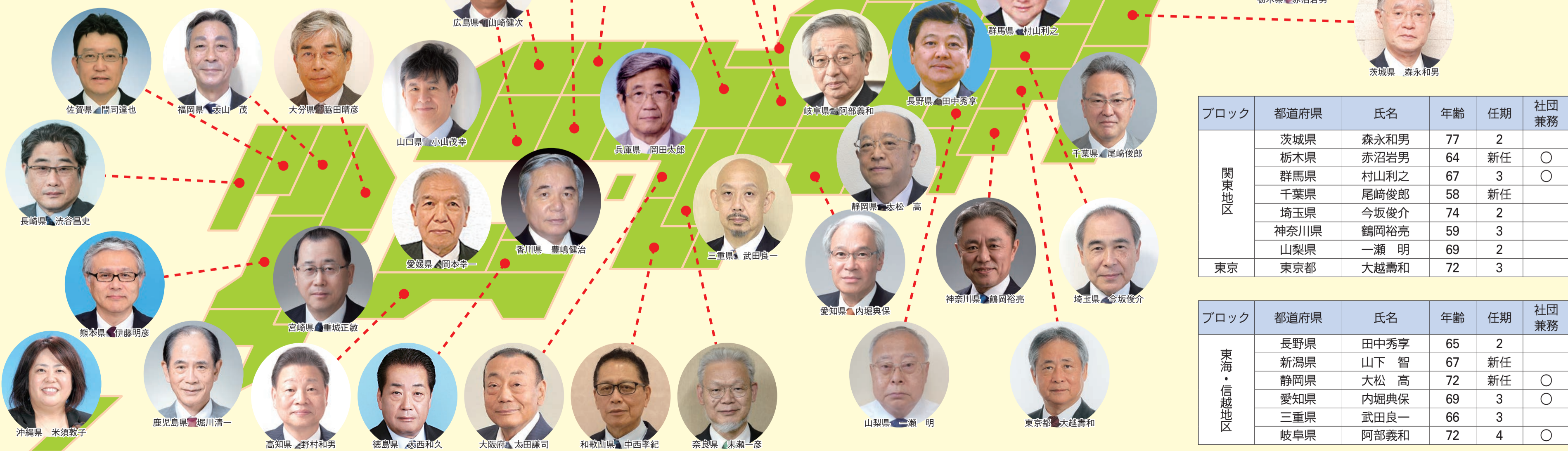
ブロック	都道府県	氏名	年齢	任期	社団兼務
中国・四国地区	岡山県	小見山信	60	新任	
	鳥取県	渡部隆夫	71	2	○
	広島県	山崎健次	60	新任	○
	島根県	内田朋良	66	2	○
	山口県	小山茂幸	61	4	○
	徳島県	大西和久	62	2	
	香川県	豊嶋健治	72	7	○
	愛媛県	岡本幸一	69	2	
	高知県	野村和男	66	3	○

ブロック	都道府県	氏名	年齢	任期	社団兼務
九州地区	福岡県	大山 茂	67	2	○
	佐賀県	門司達也	56	2	○
	長崎県	渋谷昌史	56	新任	○
	大分県	脇田晴彦	66	新任	○
	熊本県	伊藤明彦	62	2	○
	宮崎県	重城正敏	68	6	○
	鹿児島県	堀川清一	66	新任	
	沖縄県	米須敦子	58	新任	○

年齢は令和3年7月31日現在

令和3年度 都道府県歯科医師連盟会長紹介

ブロック	都道府県	氏名	年齢	任期	社団兼務
北海道・東北地区	北海道	藤田一雄	71	4	○
	青森県	福士賢治	58	新任	○
	岩手県	佐藤 保	67	4	○
	秋田県	藤原元幸	72	6	○
	宮城県	細谷仁憲	74	8	○
	山形県	富田 滋	68	2	○
	福島県	海野 仁	60	3	○



ブロック	都道府県	氏名	年齢	任期	社団兼務
関東地区	茨城県	森永和男	77	2	
	栃木県	赤沼岩男	64	新任	○
	群馬県	村山利之	67	3	○
	千葉県	尾崎俊郎	58	新任	
	埼玉県	今坂俊介	74	2	
	神奈川県	鶴岡裕亮	59	3	
東京	山梨県	一瀬 明	69	2	
	東京都	大越壽和	72	3	

ブロック	都道府県	氏名	年齢	任期	社団兼務
東海・信越地区	長野県	田中秀享	65	2	
	新潟県	山下 智	67	新任	
	静岡県	大松 高	72	新任	○
	愛知県	内堀典保	69	3	○
	三重県	武田良一	66	3	
岐阜県	阿部義和	72	4	○	



北海道 藤田一雄



青森県 福士賢治



秋田県 藤原元幸



山形県 富田 滋



岩手県 佐藤 保



宮城県 細谷仁憲



福島県 海野 仁



栃木県 赤沼岩男



茨城県 森永和男



新潟県 山下 智



石川県 飯利邦洋



滋賀県 中村彰彦



鳥取県 渡部隆夫



福井県 山本有一郎



島根県 内田朋良



岡山県 小見山信



京都府 寺本武史



富山県 山崎安仁



長野県 田中秀享



群馬県 村山利之



岐阜県 阿部義和



長野県 田中秀享



千葉県 尾崎俊郎



埼玉県 今坂俊介



静岡県 大松 高



神奈川県 鶴岡裕亮



埼玉県 今坂俊介



愛知県 内堀典保



東京都 大越壽和



佐賀県 門司達也



福岡県 大山 茂



大分県 脇田晴彦



山口県 小山茂幸



兵庫県 岡田太郎



香川県 豊嶋健治



三重県 武田良一



長崎県 渋谷昌史



熊本県 伊藤明彦



宮崎県 重城正敏



愛媛県 岡本幸一



鹿児島県 堀川清一



高知県 野村和男



徳島県 大西和久



大阪府 太田謙司



和歌山県 中西孝紀



奈良県 末瀬一彦



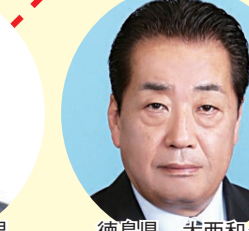
沖縄県 米須敦子



鹿児島県 堀川清一



高知県 野村和男



徳島県 大西和久



大阪府 太田謙司



和歌山県 中西孝紀



奈良県 末瀬一彦



山梨県 一瀬 明



東京都 大越壽和



岐阜県 阿部義和

経済財政運営と改革の基本方針 (骨太方針)2021が閣議決定

令和3年6月18日、経済財政運営と改革の基本方針(骨太方針)2021が閣議決定された。

2017年に初めて歯科部分が掲載(75文字)され、その後年々文字数が増加して、今年(2021年)は232文字で、歯科の重要性がさらに盛り込まれた内容となった。

経済財政運営と改革の基本方針(骨太方針)
2017~2021年分

2021年(令和3年6月18日閣議決定)

【232文字】

全身との関連性を含む口腔の健康の重要性に係るエビデンスの国民への適切な情報提供、生涯を通じた切れ目のない歯科健診、オーラルフレイル対策・疾病の重症化予防にもつなげる歯科医師、歯科衛生士による歯科口腔保健の充実、歯科医療専門職間、医科歯科、介護、障害福祉機関等との連携を推進し、歯科衛生士・歯科技工士の人材確保、飛沫感染等の防止を含め歯科保健医療提供体制の構築と強化に取り組む。今後、要介護高齢者等の受診困難者の増加を視野に入れた歯科におけるICTの活用を推進する。

■過去の骨太方針文章(参考)

2020年(令和2年7月17日閣議決定) 【172文字】

細菌性やウイルス性の疾患の予防という観点も含め、口腔の健康と全身の健康の関連性を更に検証し、エビデンスの国民への適切な情報提供、生涯を通じた歯科健診、フレイル対策・重症化予防にもつなげる歯科医師、歯科衛生士による歯科口腔保健の充実、歯科医療専門職間、医科歯科、介護、障害福祉関係機関との連携を推進し、歯科保健医療提供体制の構築と強化に取り組む。

2019年(令和元年6月21日閣議決定) 【167文字】

口腔の健康は全身の健康にもつなげることからエビデンスの信頼性を向上させつつ、国民への適切な情報提供、生涯を通じた歯科健診、フレイル対策にもつなげる歯科医師、歯科衛生士による口腔健康管理など歯科口腔保健の充実、入院患者等への口腔機能管理などの医科歯科連携に加え、介護、障害福祉関係機関との連携を含む歯科保健医療提供体制の構築に取り組む。

2018年(平成30年6月15日閣議決定) 【112文字】

口腔の健康は全身の健康にもつなげることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者をはじめとする国民に対する口腔機能管理の推進など歯科口腔保健の充実や、地域における医科歯科連携の構築など歯科保健医療の充実に取り組む。

2017年(平成29年6月9日閣議決定) 【75文字】

口腔の健康は全身の健康にもつなげることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者に対する口腔機能管理の推進など歯科保健医療の充実に取り組む。

[1面からの続き]

【山口県】

小山山口県歯科医師連盟会長のあいさつの後、山田 宏 弁士の熱意あふれる国政報告等に参加者は熱心に聞き入り、有意義なデンタルミーティングとなりました。

【日歯連盟顧問弁護士の講演を聴いて(北海道)】

弁護士による「日常の政治活動と選挙活動」という演題からお堅い話を想像していましたが、ユーモアを交えた講演は「目から鱗」の話も多く、実に飽きのこない内容でした。

実際の事例が巧みなナレーションで臨場感を醸しながら解説されるので、情景が目には浮かんできました。日頃から全く気にもしなかった行為が、一夜にして大問題に発展し不幸な結末を迎えかねない…「え?そんなことってあるのか!!」と驚愕しつつ重く受けとめることができました。

今後のあらゆる政治活動と選挙運動を行うにあたり、常に監視の目が働き、魔の手が迫っていることにアンテナを張り敏感になることの必要性を感じました。

令和2年12月5日から令和3年7月16日までに開催された全国のデンタルミーティング(詳細は日本歯科医師連盟HP会員のページをご覧ください)

令和2年 群馬、東京、岐阜、茨城、東京

令和3年 岩手、和歌山、北海道、宮城、熊本、熊本、鳥取、鹿児島、群馬、茨城、熊本、長崎、福島、東京、佐賀、石川、岐阜、福岡市、新潟、熊本、東京、山口、東京、新潟、山梨、香川、静岡、兵庫、岐阜、岐阜、北海道

<今後の開催予定> 岐阜、岐阜、兵庫、岩手、北海道、岩手、栃木、新潟、岩手、富山、宮城、千葉、兵庫、岡山、岐阜、埼玉、北海道、岐阜、岐阜、三重、岐阜

※各都道府県自治体による感染症対策の状況を鑑み、変更となる場合がございます



山口県



山梨県 (WEB)

日歯連盟の仕事は、日本歯科医師会の事業達成を政治的側面から支えて、国民歯科医療の発展に資することを目的としている。日本のほとんどの医療は、国民皆保険制度の下での国策医療であることを踏まえると、国民の健康増進には歯科が重要であることをアピールするために政治活動をする日歯連盟は、歯科医療環境の維持や向上には必要不可欠な存在である。デンタルミーティングは、日歯連盟の進める政治活動と山田宏前顧問、比嘉なつみ前顧問の活動をご理解いただける恰好の機会です。是非多くの会員にご参加いただきたい。▼コロナ禍の東京オリンピック・パラリンピック開催は、それぞれの立場で賛否いろいろな意見が出ています。この開催とコロナ感染症拡大との間に関連があるかどうかは、将来の研究で明らかになるだろう。ただ現実には開催されて、世界中から集まったトップアスリート達の競技が同時に開催されているのは、なんと贅沢なことか。TVが何台も必要だ。オリンピックにかけてきた彼らの姿勢を見てみると、勝つても負けてもストリートに感動する。コロナでふさぎ込んだ気持ち晴れやかになった。



日歯連盟 常任理事
西澤 均